

LaTeX2ε チートシート (jsclasses 版)

LaTeX2ε の基本

命令 ‘\’で始まる。必須の引数は {}, 省略可能な引数は [] で囲う
環境 \begin{<環境名>} と \end{<環境名>} に挟まれた部分
コメント '%' 以降は行末までコメントとして扱われる（無視される）
すべてではないが、多くの命令や環境は入れ子にすることが可能。

長さの単位

cm/mm/in 一般的な長さの単位 (1 in = 25.4 mm)
pt/bp/sp ポイント (72.27 pt = 72 bp = 1 in, 65 536 sp = 1 pt)
Q/H 級と歯 (1 Q = 1 H = 0.25 mm)
em/ex M の幅と x の高さ zw/zh 和文文字の幅と高さ

プリアンブル

文書はクラス宣言で開始: \documentclass[<オプション>]{<クラス>}。
本文は document 環境に書く。 \documentclass と \begin{document} の間はプリアンブルと呼ばれ、文書全体に適用する設定などを記述する。

新ドキュメントクラス

jsarticle 論文用 jsreport レポート用 jsbook 書籍用
クラスによってデフォルトのオプションや使える見出し命令などが異なる。

主なクラスオプション

a4paper/a5paper/b4paper/b5paper 用紙サイズ (B 系列は JIS 規格)
9pt/10pt/11pt/12pt/14pt/17pt/21pt/25pt/30pt/36pt 文字サイズ
landscape 用紙を横向き twocolumn 二段組
titlepage タイトルを独立ページ twoside 両面印刷
papersize PDF も用紙サイズ uplatex upLATEX
leqno 数式番号を左側に表示 dvipdfmx dvi ドライバ
fleqn 別行立て数式を左寄せ tomo トンボを表示
クラスオプションに指定したものは読み込んだパッケージへも適用される。

文書情報

\author{<著者>} 文書の著者。複数のときは \and で区切る
\thanks{<注釈>} 著者名に脚注（主に所属機関）を付ける
\title{<タイトル>} 文書のタイトル \date{<日付>} 文書の作成日
本文中 \maketitle を記述すると上記の情報を基に表題が出力される。

ページスタイル

empty 空のヘッダ・フッタ plain ノンブル（ページ番号）
headings 柱とノンブル myheadings カスタムの柱
\pagestyle{<スタイル>} の形式で指定。この命令は本文中でも利用可能。
\thispagestyle{<スタイル>} により一時的な変更もできる。 myheadings 指定時は \markboth{<偶数ページ用>}{<奇数ページ用>} で柱を設定。

各種設定など

\usepackage[<オプション>]{} パッケージ読み込み
\setcounter{<カウンタ>}{<数値>} カウンタの値を設定
\setlength{<寸法を表す命令>}{<長さ>} 寸法を設定
\newcommand{<命令>}[<引数の数>]{<定義>} マクロの定義
\usepackage はプリアンブルのみで利用可。他の命令は中級者以上向け。

文書の論理構造

\part 部 \chapter 章 \section 節 \subsection 小節
\subsubsection 小々節 \paragraph 段落 \ subparagraph 小段落
これらの命令は共通の書式をもつ：(命令) [<次回用の見出し>] {<見出し>}。
(命令) の直後に '*' を付けた場合、見出し番号が付かず目次にも載らない。

箇条書き

\begin{itemize} 記号付き \begin{enumerate} 連番付き
\begin{description} 見出し付き
各項目は上記の環境で \item {テキスト} により表現。 \item[<ラベル>] のようにすると当該項目のラベルのみを変更 (description 環境では必須)。

フロート

\begin{figure}[<位置>] 図を配置 \begin{table}[<位置>] 表を配置
各環境中 \caption[<図表目次用>]{<説明文>} でキャプションが付けられる。
(位置) は次の文字の組み合わせで指定: t = ページ上部, b = ページ下部, p = 独立ページ, h = その場, ! = 条件が悪くても指定位置に配置。

引用と注釈

\begin{quote} 短い引用 \begin{quotation} 複数段落の引用
\footnote[<番号>]{<脚注>} \marginpar{<傍注>}

テキストプロパティ

書体

\textmc{<テキスト>} {\rmfamily <テキスト>} 明朝体
\textgt{<テキスト>} {\rmfamily <テキスト>} ゴシック体
\textrm{<テキスト>} {\rmfamily <テキスト>} Roman family
\textsf{<テキスト>} {\rmfamily <テキスト>} Sans serif family
\texttt{<テキスト>} {\rmfamily <テキスト>} Typewriter family
\textmd{<テキスト>} {\rmfamily <テキスト>} Medium series
\textbf{<テキスト>} {\rmfamily <テキスト>} Bold series
\textup{<テキスト>} {\rmfamily <テキスト>} Upright shape
\textit{<テキスト>} {\rmfamily <テキスト>} Italic shape
\textsl{<テキスト>} {\rmfamily <テキスト>} Slanted shape
\textsc{<テキスト>} {\rmfamily <テキスト>} SMALL CAPS SHAPE
\textnormal{<テキスト>} や \normalfont で常にデフォルトを適用可能。

装飾

\emph{<テキスト>} {\rmfamily <テキスト>} 強調 (効果は環境依存)
\underline{<テキスト>} 下線

フォントサイズ

\tiny 極小 \LARGE 超々大きい
\scriptsize スクリプトサイズ \huge 巨大
\footnotesize 脚注サイズ \Huge 超巨大
\small 小さい \Large 超大きい
\normalsize 標準サイズ \Huge 超々巨大
\large 大きい \Huge 超巨大
\Large 超大きい \Huge 超々巨大

\fontsize{<サイズ>}{<行送り>}\selectfont で寸法による指定も可能。
これらの命令は通常 {<命令> } {<テキスト>} の形で使用。

入力通りに出力

\verb!{テキスト}! デリミタ（ここでは '!'）間の内容をそのまま出力
\begin{verbatim} 入力通りに出力される環境
\verb* や \begin{verbatim*} を用いると空白が ' ' で明示される。

配置

\begin{center} \centering 中央寄せ
\begin{flushleft} \raggedright 左寄せ
\begin{flushright} \raggedleft 右寄せ

空白・行・ページ

水平スペース (文字送り方向)

\u{空白} \enspace{0.5em} \quad{1em} \, , \, 1/6em 程度
~ 改行禁止 \hspace{<長さ>} \qqquad{2em}
\hfill は無限に伸びる空白。英大文字で終わる文のピリオド直前に置く \o
やイタリック補正の \/ もスペーシングに影響。

垂直スペース (行送り方向)

\smallskip \medskip \bigskip \vspace{<長さ>} \vfill
\phantom{<文字列>} を用いると {<文字列>} と縦横同じ寸法の空白を作る。

行とページ

\par 改段落 (空行と同じ) \noindent 行のインデントなし
\!* 改行 (改ページ禁止) \\[<長さ>] 改行 (+垂直スペース)
\linebreak 行分割を促進 \pagebreak ページ分割を促進
\newpage 改ページ (段移動) \clearpage 全図表出力+改ページ

記号・その他

特殊記号

& \& + \dag \textasciitilde \textbackslash \textbar
% \% \ddag \textasciicircum | \textbar
\# ... \dots TM \texttrademark || \textbardbl
_ _ (c) \copyright \textregistered \textbullet
\\$ \\$ \pounds \textordfeminine < \textless
¶ \P \S \textordmasculine > \textgreater

括弧類

{ } \{ \} [] \{ \} () \{ \}

ダッシュ類

ハイフン - X-ray 単語内、2 単語の連結
en-dash -- 1-5 範囲を表す場合など
em-dash --- Yes—or no? 挿入句の導入など

アクセント類

í !` ï ?` á \.a á \'a ä \\"a à \`a
â \^a â \=a â \~a å \aa Å \AA æ \ae
Æ \AE a \b a ç \c c ä \d a å \H a i \i
j \j l \l L \L ø \o Ø \O œ \oe
Œ \OE å \r a ß \ss öö \t oo ä \u a ä \v a

その他

\today 現在の日付 (\西暦, \和暦で形式を変更可能)
\TeX/\LaTeX/\LaTeXe TeX/LaTeX/LaTeX2ε (ロゴ)

